學び舎に魂合わせ

令和８年 11 月 13 日（金）
第６号（２学期）
伊那市立東部中学校
作成　松坂　真吾

活気と躍動感にあふれた体育祭！！



10月23日（金）に体育祭が行われました。玉入れ、障害物リレー、選抜リレーの3種類の競技が行われ、2種目が全員選手となり、クラスの団結力を示しました。また、300名前後の保護者の皆さまも学校に足を運んで頂きました。ありがとうございました。

今年度も体育委員会の皆さんが、何日も前から準備や進行のリハーサルを行い、当日は皆が楽しく参加できるよう力を尽くしてくれました。全校生徒も運営に協力し、スムーズに競技を進めることができました。東部中生のパワーと魂が全開の素晴らしい時間でした。

体育祭の感想（学級通信より抜粋）

- 最後の体育祭！玉入れではクラスが一丸となってカゴを目指し、障害物リレーではアクシデントも笑いに変えて繋ぎました。クライマックスの選抜リレー、クラスの思いを乗せたバトンを受け取った瞬間、胸が熱くなりました。仲間と全力で駆け抜けたこの最高の思い出と絆を、これからの学校生活の糧にします。（3年生）
- 玉入れも障害物リレーも声が枯れるまで応援し、選抜リレーでは3年生の圧倒的な走りに感動しました。来年は僕たちが学校を引っ張る番だと感じました。（2年生）
- 初めての体育祭で緊張しましたが、玉入れや障害物リレーで先輩やクラスの仲間と心一つに楽しめました。選抜リレーの迫力にも大興奮の最高の一日でした。（1年生）

地域感謝交流会、文化講演会、開催



　9月25日（金）には、地域感謝交流会を行い、約50名の地域の皆さんに来校いただきました。今年は3年生を中心に、地域の皆さんが楽しめるブースを企画、運営し、1、2年生の合唱とともに楽しんで頂きました。

　また、10月16日（金）には、参観日に合わせ PTA 文化講演会が行われました。本年度は、「“得意”から広がる自分の未来 ～自分らしさを力に変える学びの視点～」と題し、株式会社 SPACE 高崎健康福祉大学 村田美和さんよりお話をいただきました。地域の皆さんやその道のプロと過ごす、午後本当に充実した時間となりました。



＃　1710　パート3　その六

地域感謝交流会・・本校にある幸せ②



　地域感謝交流会はもともと『祖父母に感謝する会』という名前で行われていた会で、現在の場所に学校を建てた際に東部中生のために地域の方が樹木を植えてくださったことに感謝したいという気持ちで行われました。

　中学校が地域と連携する価値としては、生徒の豊かな人間性を育むとともに、学校と地域が互いに支え合う信頼関係を築ける点にあると思います。今回の地域感謝交流会では、生徒が日頃の感謝を込めて合唱を披露し、地域の方々と温かく触れ合うことで、地域の一員としての自覚と誇りをもてていたように感じる場面がありました。

　地域の方々からの温かな言葉やまなざしは、生徒にとって学校内だけでは得られない成長の糧となります。また、学校が地域に開かれ、交流の拠点となることは、地域の活性化や安全・安心な環境づくりにも繋がります。今後も地域との絆を深め、共に子どもたちを育む「地域と共にある学校づくり」をみんなでやっていきましょう。



11、12 月の主な予定

12 月2日（水）～9日（水）保護者懇談会
※懇談会予定は、11 月20日（金）を目安に担任より配付されます
12月 7日（月）人権講演会
18日（金）生徒総会
23日（水）2学期終業式